

2025(令和7)年 10月29日

報道関係者 各位

松 山 大 学

いままでの音楽感に揺さぶりをかける体験を！ 本学人文学部が主催
ミャンマー音楽研究者 村上 巨樹氏 講演会 開催
11月4日(火)14時15分より 本学樋又キャンパスH2A教室にて

松山大学では、11月4日(火) 14時15分より、ミャンマー音楽研究者 村上巨樹(むらかみ きょじゅ)氏を迎え、本学人文学部講演会を行います。第1部では村上氏が行ったミャンマーでの現地調査や2021年のクーデター後のミャンマーについて、豊富な映像を用いたトークライブを開催。第2部ではギター奏者でもある村上氏による演奏と、ミャンマーで収集されたレコードの数々を紹介します。演奏終了後は交流会を予定しております。「ミャンマーの伝統音楽や、それに影響を受けたポップスは、まるでプログレであり現代音楽でありフリージャズである」と語る村上氏の、ミャンマー音楽を通じた新しい世界観の共有を、人文学部の視点からお届けします。ぜひ、ご取材ください。

開催概要

日 時：2025年11月4日(火) 14時15分～17時30分

場 所：松山大学樋又キャンパス H2A教室

内 容：第1部 14時15分～15時45分 トークライブ「ミャンマーでの現地調査について」

講師：村上 巨樹(むらかみ きょじゅ)氏

第2部 16時00分～17時30分 演奏・交流会

<村上 巨樹(むらかみ きょじゅ)氏 プロフィール>



村上 巨樹(むらかみ きょじゅ)
ギター奏者／作曲家／ミャンマーマンドリン奏者

自主音楽レーベル「CADISC」主宰。ギターを使った新たなリズムアプローチを追求している。2007年、ギターとドラムだけのデュオバンドte riを結成。2011年にヨーロッパツアー、2015年にアメリカツアーを行う。2016年からミャンマーを訪問し、現地の音楽を調査している。その結果を報告するトークイベントを日本各地で開催。ミャンマー音楽の研究家として、都築響一のメールマガジン「ROADSIDERS' weekly」への寄稿、NHK「国際報道」への出演、東京外国語大学での講演を行う。岩手在住。
<http://cadisc.main.jp>

実施会場

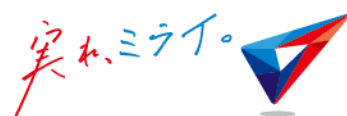
駐車場はこちらです

<会場>
樋又キャンパス
2階 H2A

※ご取材いただける場合は、事前に下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【このリリースについてのお問い合わせ】

松山大学教務課 人文学部担当 電話：089-926-7137（直通）



松山大学人文学部講演会 ミャンマー音楽の 謎めいた世界へ

講師

村上 巨樹 氏

(むらかみ きよじゅ)

ギター奏者、作曲家。2016年からミャンマーで音楽の現地調査を行う。著書に『刻まれた音楽とノイズーミャンマーのレコード事情ー』（Rollers, 2020年）、『ミャンマーCDディスクガイドー古典歌謡からEDMまでー』（Rollers, 2024年）がある。

14:15～15:45

ミャンマーでの現地調査について、2021年のクーデター後のミャンマーについて、豊富な映像を用いたトークライブ

16:00～17:30

前半は、ご自身の演奏、ミャンマーで収集されたレコード紹介。後半は交流会



村上氏によると、「ミャンマーの伝統音楽や、それに影響を受けたポップスは、まるでプログレであり現代音楽でありフリースジャズ」、「『西洋音楽と自国の音楽を接ぎ木のように合体させる』キメラ的美学」もある。「ミャンマー音楽が、あなたの音楽観に揺さぶりをかけます」

2025年11月4日  於・H2A教室

お問い合わせ

松山大学 教務部教務課
TEL: 089-926-7137（事務室直通）